

# LIBOR公表停止の概要

2022年5月12日時点

- ロンドン銀行間取引金利（London Interbank Offered Rate, 以下、「LIBOR」という。）については、ドルの一部テナーを除き、パネル行が呈示するレートを一定の算出方法に基づき算出するLIBOR（以下、「パネルLIBOR」という。）は、2021年12月末をもって公表が停止された。
- 円LIBOR及びポンドLIBORの一部のテナー（1か月、3か月、6か月）については、時限的な経過措置として、2022年1月以降、市場データを用いて算出する擬似的なLIBOR（以下、「シンセティック LIBOR」という。）が公表されている。

通貨	テナー（期間）	パネルLIBOR 公表停止日	シンセティックLIBOR	
			公表開始日	公表終了日
円	翌日、1週間、2か月、12か月	2021年12月31日	(公表なし)	
	1か月、3か月、6か月		2022年1月4日	2022年12月31日
ポンド	翌日、1週間、2か月、12か月		(公表なし)	
	1か月、3か月、6か月		2022年1月4日	最長2031年12月31日（注1）
スイスフラン	翌日、1週間、1か月、2か月、 3か月、6か月、12か月		(公表なし)	
ユーロ				
ドル	1週間、2か月	2023年6月30日		
	翌日、12か月			
	1か月、3か月、6か月			

(注1) 英国金融行為規制機構（FCA）は、年次レビューを条件に、最大10年間にわたり、LIBOR運営機関に対してシンセティックポンドLIBORの公表を強制できる。なお、FCAは、1か月物と6か月物を2022年末で廃止することについて、及び3か月物を廃止する時期について、2022年中に意見募集を行う予定。

<https://www.fca.org.uk/news/press-releases/finalising-libor-transition-achievements-sterling-markets>

(注2) FCAは、シンセティックドルLIBORの公表を2023年7月1日以降に強制する権限を行使すべきか、検討を行う旨を表明している。

<https://www.fca.org.uk/publication/documents/future-cessation-loss-representativeness-libor-benchmarks.pdf>